

# 地域の課題解決 市と市民との協働で 平成21年度 地域懇談会 が行われました

現在、市では「市民と協働のまちづくりを進めよう」をスローガンとして掲げ、住みよいまちづくりを実現するための取り組みを推進しています。

多様な住民ニーズに応えるためには、市政情報を分かりやすく提供するとともに、地域課題や要望を把握する必要があります。このたび、市（三役と職員）と町内会・自治会正副会長を中心とする地域の方々の意見交換の場として、10月20日から29日までの間、市内

6地区（東秋留地区、多西地区、西秋留地区、増戸地区、五日市地区、戸倉・小宮地区）で「地域懇談会」を開催しました。

地域懇談会では、「市政運営と町内会・自治会の連携」というテーマに沿って、地域の防災体制や防犯活動を強化するための取り組みを中心に活発な意見交換がされました。

地域の方々からいただいた貴重な質問を要約したものを一部ご紹介します。

## 行財政運営に 関すること

**問** 補助金の10割削減は、単年度の措置なのか。

**答** 今回の行政改革の計画年度である3年間（平成21～23年度）については、10割カットになります。この3か年の中で、メリハリのある補助金となる

よつ、補助金のあり方も検討していきます。

**問** 経常収支比率はどれくらいなのか。また、将来的にはどのようになるのか。

**答** 経常収支比率は、平成20年度で101.3割であり、前年度に比べ0.8ポイントの改善が図られています。平成23年度には98割台まで下がる見込みです。

## その他の意見など

**問** 町内会・自治会未加入者が加入するよう、バックアップをしてほしい。

**答** コミュニティの崩壊を招かぬよう、市でも何ができるかについて一緒に考えていきたいと思えます。

**問** 市役所で住民登録をする際に、町内会・自治会案内のパンフレットを渡してもらいたい。

**答** 市に転入してきた方には、住民登録の際、市民課窓口で町内会・自治会案内のパンフレットを渡しています。また、町内会・自治会連合会で組織した勧誘促進部会でも、不動産の事務所の店頭にパンフレットを配置していただき、新しく引越してきた方に町内会・自治会加入についてのPRをしてもらっています。

**問** 町内会・自治会未加入者が加入するよう、バックアップをしてほしい。

**答** コミュニティの崩壊を招かぬよう、市でも何ができるかについて一緒に考えていきたいと思えます。

**問** 市役所で住民登録をする際に、町内会・自治会案内のパンフレットを渡してもらいたい。

**答** 市に転入してきた方には、住民登録の際、市民課窓口で町内会・自治会案内のパンフレットを渡しています。また、町内会・自治会連合会で組織した勧誘促進部会でも、不動産の事務所の店頭にパンフレットを配置していただき、新しく引越してきた方に町内会・自治会加入についてのPRをしてもらっています。



**問** 町内会・自治会未加入者が加入するよう、バックアップをしてほしい。

**答** コミュニティの崩壊を招かぬよう、市でも何ができるかについて一緒に考えていきたいと思えます。

**問** 市役所で住民登録をする際に、町内会・自治会案内のパンフレットを渡してもらいたい。

**答** 市に転入してきた方には、住民登録の際、市民課窓口で町内会・自治会案内のパンフレットを渡しています。また、町内会・自治会連合会で組織した勧誘促進部会でも、不動産の事務所の店頭にパンフレットを配置していただき、新しく引越してきた方に町内会・自治会加入についてのPRをしてもらっています。

**問** 町内会・自治会未加入者が加入するよう、バックアップをしてほしい。

**答** コミュニティの崩壊を招かぬよう、市でも何ができるかについて一緒に考えていきたいと思えます。

**問** 市役所で住民登録をする際に、町内会・自治会案内のパンフレットを渡してもらいたい。

**答** 市に転入してきた方には、住民登録の際、市民課窓口で町内会・自治会案内のパンフレットを渡しています。また、町内会・自治会連合会で組織した勧誘促進部会でも、不動産の事務所の店頭にパンフレットを配置していただき、新しく引越してきた方に町内会・自治会加入についてのPRをしてもらっています。

**問** 地域の防災体制と防犯活動について

**問** 避難所の収容人員の考え方はあるのか。

**答** 防災計画では、約1週間の長期避難者の面積は3.3平方メートル2人となっており、建物の安全性や広さで場所を決めています。東京都の予想数値では、あきる野市の長期避難者の人数は2081人と想定

定されており、市内の耐震化されている避難所には約6000人が入れます。

**問** できるだけ多くの方が参加できるように、市の総合防災訓練とほかの行事が重ならないようにしてほしい。

**答** 総合防災訓練の実施については、できるだけほかの行事と重ならないように調整し、年度当初に皆さんに実施日をお知らせ

**問** せしめます。

**問** 防災倉庫の中にスコップなどが補充されていないので、道具の整備をお願いしたい。

**答** 防災倉庫の備品としてスコップは置いていますが、要望により計画的に考えていきます。

**問** 停電時の避難所に発電機を設置をお願いしたい。

**答** 防災計画の中で優先度を考え、検討していきます。

**問** 避難・誘導を支援してくれる団体（民間も含めて）はあるのか。

**答** 民間のボランティアについては把握していませんが、近隣の町内会・自治会、消防団、消防署で支援します。市職員OBや市民ボランティア制度についても研究したいと思えます。

**問** 防犯パトロール隊を組んで、毎日下校時に見守り

を行っているが、ユニホームなどを配布してもらえないか。

**答** ユニホームについては、以前、配布した経緯があります。また、教育委員会から各学校に帽子や腕章などを少数ですが配布しています。統一したユニホームを全員に配布することは、現在のところ難しい状況ですが、努力していきます。



平成21年度東京都地域の底力再生事業助成対象事業

## 講演会 なぜ今「ご近所力」の時代なのか ～ご近所の底力のノウハウ教えます～



堀尾正明氏

テレビ番組「難問解決！ご近所の底力」の司会でおなじみの、元NHKアナウンサー堀尾正明氏を招いて

講演会を開催します。まちを元気にするためのいい話が聞けます。この機会に町内会・自治会に加入し、皆さんで「ご近所力」を高めましょう。ぜひ、ご近所の方も誘い合わせて、ご参加ください。

日時 平成22年1月30日（土）午後2時20分～4時（午後2時開場）

場所 秋川キラホール

講師 堀尾正明氏（フリーアナウンサー、元NHKアナウンサー）

定員 700人（申込み順）

費用 無料

申込み方法 平成22年1月12日（火）までに、電話で申し込んでください。

主催 あきる野市町内会・自治会連合会

申込み・問合せ 地域防災課地域振興係（直通58・1394）

## 花いっぱい運動

### 花づくりボランティアグループ



市内公共施設などの花壇に、花の植え付けや管理の活動を行っているボランティアグループが4団体あり、11月上旬から冬の花へ植え替えを行いました。花はすべて、ボランティアの方たちが種から丹精こめて大切に

育ててきたものです。ぜひ、ご覧ください。

また、町内会・自治会の一部でも、花いっぱい運動で秋季植え付けを行いました。

今回植えた花 ハボタン、パンジー、ビオラ、花菜ムギセンノウ、ストック、などしこ、リナリア、ノースポールなど

場所 市役所正面玄関花壇、五日市出張所、引田駅前、あきる野ルピア東側マールポロウ通り、いきいきセンターなど

問合せ 地域防災課地域振興係